

わかりやすい年金ポータル

サイトコンセプト

2019年3月8日（金）
年金ポータル（仮称）製作事業者

ポータルサイトのコンセプト

サイトの役割

本ポータルは、「年金の手続きを知りたい人」「年金がいくらもらえるか知りたい人」「自分のライフスタイルと年金について知りたい人」など年金について知りたいというニーズがある人が訪れるサイトです。

その人たちが探したい内容をわかりやすく、簡易に探し、詳細を各関係団体様のページに飛んでもらうようなサイトの役目を持ちます。

また、年金制度自体に興味や疑問を抱く層に対応するための入り口として、必要な情報を集め、各関係団体のページへ遷移させる必要があると考えました。

そこで、今回はライフスタイルを主軸とし閲覧者自身の境遇に合わせた疑問に対応する「わたしの年金」と、わたしたちが加入している年金について正しく理解することを促すことを目的とした「みんなの年金」の2軸でカテゴライズし、展開してまいります。

わたしの年金

みんなの年金



サイトの構成案〈わたしの年金〉

第1階層	第2階層	
	エピソード	エピソードに関する質問
第1章 わたしの年金		
	1) 年金いくら？	①年金は「いつから」「いくら」受け取れるの？ ②大切なお知らせ「ねんきん定期便」 ③「ねんきんネット」で私の加入記録と年金見込額を確認しよう！ ④もっと年金額を増やす方法はあるの？
	2) 20歳になったら	①なぜ、国民年金に入らなければいけないの？ ②みんな、国民年金の加入手続きをします ③「ガクトク（学特）」って知っていますか？
	3) もしもの備え	①「障害年金」は生涯のサポート ②「遺族年金」はもしものときに残された家族へのサポート
	4) 就職・転職・退職・起業	①就職したときの年金 ②会社を転職・退職するときの年金 ③パートで働く方の年金 ④自営業の方の年金
	5) 結婚・離婚・出産・育児	①結婚したときの年金 ②離婚したときの年金 ③出産・育児をサポートする手続き
	6) 保険料の免除	①未納は損！国民年金保険料を払えないとき
	7) 海外で暮らす	①海外転勤するとき ②留学や海外の会社に就職するとき ③海外で日本の年金を受け取りたい
	8) 老後の暮らしを考える	①伸びる健康寿命 年金の受け取り方 ②受け取りを遅らせると、年金額が増えるの？ ③働きながら年金をもらう場合に注意すること ④私的年金を活用しよう！ ⑤外国の年金を受け取るには

サイトの構成案〈みんなの年金〉

第1階層	第2階層	
	エピソード	エピソードに関する質問
第2章 みんなの年金		
	1) 年金は何のため？	①年金は何のためにあるの？ ②年金は老後のための貯蓄と同じじゃないの？ ③年金は、払った分は戻ってこないのでしょうか？ ④年金は若い世代が損をしているのでは？
	2) 年金のしくみは？	①年金の基本的な仕組みは？民間保険とどう違うの？ ②年金は「もしものとき」にも対応しています
	3) 年金の将来は大丈夫？	①わたしが年金をもらう頃には年金は破たんするのでは？ ②将来の年金はどうなるの？
	4) 年金の運用は大丈夫？	①年金の運用は今どうなっているの？ ②運用損が出ると年金額は減るの？ ③年金はどのように運用しているの？
	5) 私的年金ってどんな年金？	①老後の資産形成を考えよう！ ②自営業者フリーランスの強い味方 ③老後のために、いま、できる、こと。 ④会社と一緒に老後に備える
	6) 年金についてもっと知りたい	①わたしの年金について相談したい ②インターネットで自分の年金を確認したい
	7) 年金を学校で学ぶ	①学校で学ぶための教材はありますか？ ②年金の出前授業やって欲しい！
	8) 最新の年金ニュース	①最新の年金のニュース (各組織の新着情報) ・厚生労働省 ・日本年金機構 ・GPIF ・国基連 ・企業年金連合会

ポータルサイトのデザイン案

デザインコンセプト

敷居が高いと思われがちな「年金」を取り扱うため、親しみを持ちやすいキャラクターを開発し、本サイトの案内人として閲覧者を迎え、目的のサイトへの誘導を手伝います。

色調はパステル調の色彩を使用し柔らかな印象を持たせ、「見やすさ」「わかりやすさ」を演出しました。

また、書いてある内容を直感的に理解してもらえるように、極力文字数を減らし、余白などのバランスを十分に保ちつつ、見出しや内容（本文）のメリハリを持たせ、閲覧者の観覧意欲を削がないようにバランスに気を配っています。

複雑な年金の仕組みを、要点を整理・分類し、適切な表現で要点をわかりやすく伝えます。

※イラスト及び画像、テキストは調整中であり、本検討会後のご意見を踏まえ内容が差し替わる可能性があります。



キャラクターの役割

年金のステークホルダーは全世代であるため、一定の層にだけ届く表現では、他の世代層の支持は得られないため、「ゆるキャラ」のような親しみやすさを兼ね備えた「3頭身キャラ」による水先案内人としての役割を果たすキャラクター像を目指しました。

キャラクターのデザイン

作風についてモチーフは坂本龍馬をイメージしています。

また、性別、年齢共に多くの方に共感を感じていただけるような、快活さとあどけなさを演出しております。

イラストのディテールにおいては、年金手帳からインスパイアされた「青」「橙」の袴、腰にはさしている虫眼鏡は「検索」のイメージで年金情報を見つけるというイメージを持たせています。また、一目でテーマがわかるように年金旗を持たせています。表情は来訪者を真正面から見つめ、語り掛けあゆみ寄る姿勢をしており、来訪者に寄り添いこれからサイト閲覧に同行することを強くイメージできるように配慮しております。



TOPページの構成 <デスクトップ>

【キービジュアル&タイトル】

サイトのタイトルとなる『わかりやすい年金ポータル』を適切なビジュアルと共に明記。

メインビジュアル内に「わたしの年金」と「みんなの年金」2つの入り口を配置し、スムーズに必要なコンテンツへユーザーを誘導します。

【年金の意義】

公的年金を簡潔に説明し、年金の種類を一目で分かるように伝える。

【各コンテンツについて】

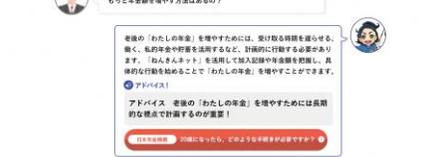
「わたしの年金」「みんなの年金」はそれぞれ8つのエピソードに分けて紹介。

【リンク集】

各関係団体様のリンク先を明記。



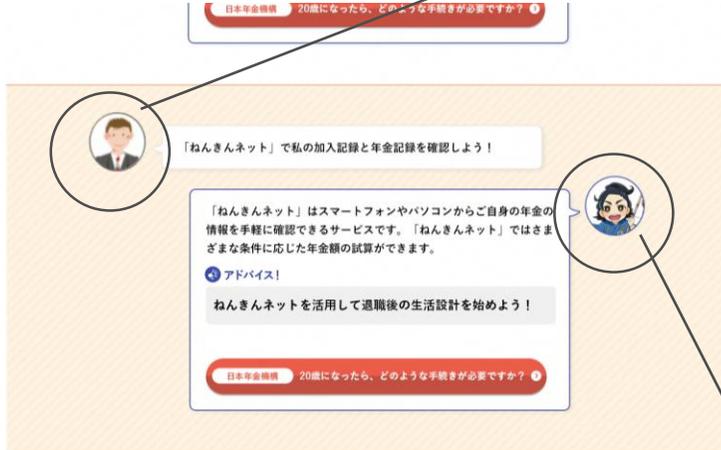
第二階層の構成案



各章ごとのエピソードに関する質問一覧
(クリックで下部の各質問への回答へページ内遷移)

各質問への回答

関連エピソードへ



各階層のその他キャラクターが質問をしているようなアイコンを配置

各項目はSNSのタイムラインのように流れるように進む、現在主流となっているSNSの使用感になぞらえ、普段の体感がこのサイトでも同様に使用できると、直感的にサイト内の操作を認識できるため閲覧者にとって大変使いやすい。

本サイトの水先案内人のキャラクターが各年金団体の解説サイトへ誘導してくれる

ポータルサイト制作に関して

W3Cが勧告するWeb標準仕様にそったHTML開発

本サイトは、HTMLファイルの作成についてW3Cが勧告するWeb標準仕様にそったHTML開発方法を行います。

つきましては、W3Cが提供するチェックツール「W3C Markup Validator」並びに「CSS Validation Service」を用いて成果物が妥当であることを目指します。

日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」に対応したアクセシビリティーの確保

本サイトは、「JIS X 8341-3:2016」レベルAの準拠を目指します。

つきましては、総務省が提供している評価ツール「miChecker」並びにW3Cで定義されているアルゴリズムに基づいたチェックツール「カラー・コントラスト・アナライザー2013J」を試験に使用します。

スマートフォンユーザーへの対応

本サイトはレスポンシブウェブデザインを採用し、スマートフォンユーザーへも扱いやすい配慮を致します。